



世界の三大ガソリン計量機メーカー TATSUNO

26日に胆振石協と振興局訪問 苫小牧協

災害時のSS重要性強調 関東支部

東北支部 萩原支部長留任へ

安立康夫氏(三岐早)



東西南北 スームアップ

15年度試算分析結果 不適合格率G減少

26日午前1時に室蘭市

災害時のSS重要性強調

東北支部 萩原支部長留任へ

安立康夫氏(三岐早)

業界の発展願って

まとめ役

Table with 4 columns: 軽油, 灯油, レギュラー, ハイオク. Rows show analysis results for various regions like Hokkaido, Tohoku, etc.

安立康夫氏(三岐早)

熊本地震 情報集約へ急ピッチ



中核SSなどからの連絡を受ける大分石商職員

【大分】熊本地震による被害状況や石油製品の被害が拡大している...

【熊本】熊本地震による被害状況...

【大分】熊本地震による被害状況...

【大分】熊本地震による被害状況...

【大分】熊本地震による被害状況...

【大分】熊本地震による被害状況...

中核小口拠点に報告要請 断水、ガラス破損など確認

【大分】熊本地震による被害状況...

【大分】熊本地震による被害状況...

【大分】熊本地震による被害状況...

【大分】熊本地震による被害状況...

被災地の車検有効期間延長

国土交通省は18日、まで有効期間を延長する...

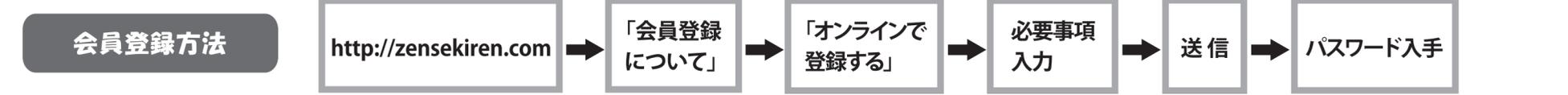
【大分】熊本地震による被害状況...

【大分】熊本地震による被害状況...

DATAコーナー Table showing market data for oil products and gasoline prices.

魅力満載の「ぜんせきweb」です。ぜひとも会員のご登録を!!

- ★ 速報性⇒EMG外販、JX先行などの価格情報をいち早くお届けいたします!
★ データのご提供⇒会議で資料としてご利用いただける各種データをご提供いたします!
★ 対外広報へのご協力⇒SS店頭でご利用いただけるチラシのデータをご用意いたしました!
★ アーカイブ⇒過去の連載の中から特に人気の高かったものを、改めて掲載いたします!
★ 機関紙「ぜんせき」をご購読いただいている組合員の皆様には、月額千円でご覧いただけます!



関東

関東支局 (千代田区永田町) 03(3669)5757

油落札結果 京外大手落札の実態

東京都と横浜市、川崎市の交通局が実施した、運行バス向けの軽油落札価格を比較する...

Table with columns: 発注者, 発注地域, 落札者, 落札価格, 2015年, 2014年

集計の結果、サンオート社は、14年では、10件中8件落札し、...

地域活性化に一役

「えきまがは」がイベント 栃木石商の瀧澤賢介 予定の交流センターの...



「えきまがは」がイベント 栃木石商の瀧澤賢介...

飛躍の会「開催

茨城 関彰商事 茨城県筑西市、関正樹社長・JXXは、...



関彰商事 茨城県筑西市、関正樹社長・JXXは、...

乙4講習5月から

静岡石商の中島博康 副理事長が会長を務める静岡県危険物安全協会の...

5回ゴルフコンペを開催

埼玉石商 皇野進理 理事長は先月、埼玉石商ゴルフコンペを開催した。

近畿

近畿支局 (大阪市東淀川区) 06(3662)2917

GW商戦が問う今後

燃料油主体 経営岐路に 質、量確保が課題 近畿地方の石油業界にとって29日から始まるゴールデンウィーク商戦は、...



採算販売に徹する売子会社はセルフSS 114円のカリシ価格を公示

SS数2896カ所 前年度比59カ所減

2015年度末2府4県組合員実勢 SS数2896カ所 前年度比59カ所減 減少ペースは鈍化傾向

近畿2府4県石油組合の2015年度末(2016年3月31日)の組合員数...

広域PB政策

近畿地方に本社を置く複数の広域PBライベーターが、...

新興業者ほどSS網展開意欲的

一方、同業の後発PB業者は県下から大阪府、奈良県と沿線にSSを展開し、...

軽油価格差なぜ拡大?

店頭表示で 約20円差も 消費者不信買う恐れ 軽油市場は需要に一定の安定感がある...

ない状況があり、「油主体では集客も拡販もできない」という判断が働いている。...

Advertisement for TMC (TOMINAGA MFG CO) featuring water detection sensors and tank level monitoring systems for gas stations.

「ぜんせき」お客様版 vol.181

SSからお客様へ

2016年
4月号

これが4月ガソリン価格の内訳

$$(\text{本体価格} + \text{税金}) \times \text{消費税率} = \text{小売価格}$$

$$107.7\text{円} \times 1.08 = 116\text{円}$$



ガソリン高の要因は税金!!

今の税金分

1ℓあたり **65円超**

さらに

消費税10%(17年4月予定)で、

67円超

小売価格
116円の場合

税の話 不可解な新税構想がまた浮上しました

またもや、ドライバーや石油製品の消費者に負担を押し付ける「炭素税」導入の話が出始めました。日本では石油や石炭などの化石燃料に「石油石炭税」(石油製品の場合1ℓあたり2.04円)を課していますが、これに上乗せする形で2012年10月から今年4月にかけて「地球温暖化対策のための税」(段階的増税で合計0.76円)を導入しました。

ところが、環境省はこれらの税とは別に、下段の記事(産経新聞4/5付)にもある通り、CO₂の排出量に応じて課税する「大型炭素税」の本格的な導入を検討するというのです。

温暖化対策の国際ルールである「パリ協定」でCO₂排出量の大幅削減が求められていること。さらに先般行われた政府の経済対策会議に出席した米国の大学教授が、消費増税を延期して炭素税を強化した方が景気刺激策になる、という主旨の提言をしたことなどがきっかけになって、環境省が言い出したものです。

石油製品にはガソリン税や軽油引取税など多重、多段階でかつ巨額の税が課せられています。例えばガソリンの場合、上記のイラストにある通り本体価格より税金の方が多くなっているのが現状です。

こういう税金漬けになっている石油製品に、地球温暖化対策のための税が上乗せされたばかりなのに、同じような目的の税、それも大型の税を別途、創設するというのはどういうことでしょうか。屋上屋を重ねる典型であり、消費者を無視しているとしか言えないのではないのでしょうか。

全石連もすでに反対していますが、お客様の声が一番強いのです。この新税案の動きをしっかりと注目していただきたいと思います。

炭素税導入 論議じわり

日本でも導入されている炭素税

炭素税とは、CO₂の排出量に応じて課税する税のことです。日本では石油や石炭などの化石燃料に「石油石炭税」(石油製品の場合1ℓあたり2.04円)を課していますが、これに上乗せする形で2012年10月から今年4月にかけて「地球温暖化対策のための税」(段階的増税で合計0.76円)を導入しました。

ところが、環境省はこれらの税とは別に、下段の記事(産経新聞4/5付)にもある通り、CO₂の排出量に応じて課税する「大型炭素税」の本格的な導入を検討するというのです。

温暖化対策の国際ルールである「パリ協定」でCO₂排出量の大幅削減が求められていること。さらに先般行われた政府の経済対策会議に出席した米国の大学教授が、消費増税を延期して炭素税を強化した方が景気刺激策になる、という主旨の提言をしたことなどがきっかけになって、環境省が言い出したものです。

石油製品にはガソリン税や軽油引取税など多重、多段階でかつ巨額の税が課せられています。例えばガソリンの場合、上記のイラストにある通り本体価格より税金の方が多くなっているのが現状です。

こういう税金漬けになっている石油製品に、地球温暖化対策のための税が上乗せされたばかりなのに、同じような目的の税、それも大型の税を別途、創設するというのはどういうことでしょうか。屋上屋を重ねる典型であり、消費者を無視しているとしか言えないのではないのでしょうか。

全石連もすでに反対していますが、お客様の声が一番強いのです。この新税案の動きをしっかりと注目していただきたいと思います。

全国のガソリン価格の推移

(すべて税込価格、単位:¥/L)

	2006年2月	11年2月	15年2月	16年2月	16年3月		2006年2月	11年2月	15年2月	16年2月	16年3月
北海道	131	139	134	110	112	滋賀	127	137	137	111	111
青森	126	139	133	112	111	京都	129	139	137	117	116
岩手	130	138	135	112	112	大阪	127	138	132	111	110
宮城	128	138	133	110	110	奈良	128	138	135	113	113
福島	129	137	134	114	113	和歌山	128	140	135	116	116
秋田	128	136	132	112	113	兵庫	130	138	134	112	111
山形	127	139	135	116	114	岡山	128	136	131	112	110
新潟	132	139	139	113	112	広島	131	137	135	113	112
長野	136	141	139	117	116	鳥取	130	140	135	113	111
群馬	124	137	134	109	110	島根	134	143	138	118	117
栃木	125	136	134	111	111	山口	128	137	134	112	110
茨城	126	136	133	110	109	徳島	128	136	133	110	110
千葉	126	135	132	111	110	高知	132	141	144	108	105
埼玉	126	135	131	108	107	愛媛	131	138	140	114	114
東京	132	138	138	117	116	香川	127	135	137	108	108
神奈川	129	137	133	110	110	福岡	131	140	134	114	113
静岡	129	141	137	114	113	大分	136	142	138	117	117
山梨	130	137	135	113	112	佐賀	133	143	140	117	116
愛知	129	137	133	111	111	長崎	140	144	143	122	121
三重	129	138	134	112	112	熊本	131	138	135	113	112
岐阜	131	140	138	115	114	宮崎	132	138	135	113	111
富山	132	138	138	116	115	鹿児島	138	144	144	123	122
石川	130	138	136	111	110	沖縄	127	130	132	117	117
福井	128	139	136	115	115	全国平均	130	138	135	113	113

SSから消費者の皆さまへのメッセージ

石油増税は絶対に反対です!